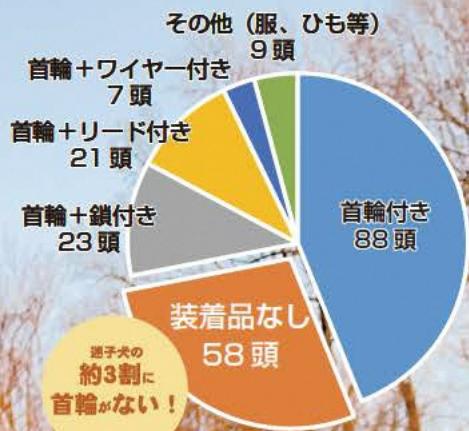


犬逸走原因事例集

みんなこうして迷子になりました



令和4年度に動物愛護センター、
同会津支所及び同相双支所で
収容した捕獲犬の装着品（計206頭）

首輪は
指？本分

しか入らない程度に調整しましょう

発行：福島県動物愛護センター

答えは次のページ！

逸走事例紹介

事例1

首輪のない犬



「散歩中に首輪が抜けてしまった」「玄関を開けた隙に犬が家から逃げてしまった」という飼い主さんは多いです。せっかく首輪に迷子札をつけていても犬が身につけていない意味が無くなってしまいます。

対策

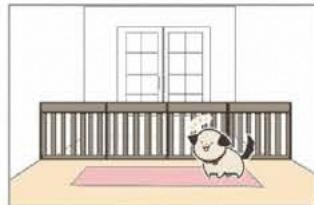
★ 首輪は「指2本分しか入らない」程度に調整する。



指3本以上入ると犬が踏んばった際に首輪が抜けてしまいます。



★ 室内飼育の場合は玄関を開けたときに犬が飛び出していくことを防止するため、玄間に逸走防止柵を置く。



事例2

けい留器具の破損



劣化しているけい留器具を長い間使い続ける飼い主さんが多くいます。金属も年月と共に劣化して強度が弱まっていきますのでこまめに点検し、壊れる前に交換することが必要です。

対策

★ 定期的にリードやけい留器具の点検をする。

特に金属部分は緩みがないか毎日必ず確認する。

★ 少しでも劣化があれば壊れる前に新品に交換する。

★ 散歩の時は万が一リードが外れても大丈夫なように、リードを二重に付ける。

★ ロック機能付きの金具を使う。（4ページ参照）。

こうなっていたら
すぐ交換！

特に『ナスカン』は
力が強く加わるため、
破損し逸走の原因に
なることが多いです。



写真は実際に迷子犬が
身に着けていたものです

事例3

ワイヤーの断裂



この製品の多くはワイヤーにビニールをコーティングしたもので、地面に擦れてワイヤーに傷がつくと、力が加わった時に容易に断裂します。そのため大型犬や引っ張る力が強い犬のけい留には向きません。また、使用する際は定期的に点検し、少しでも劣化があれば交換する必要があります。

対策

- ★ 大型犬や引っ張る力が強い犬のけい留には使用しない。
(新品でも引きちぎれことがあります)
- ★ 屋外飼育の場合は鎖等の頑丈なけい留器具を使用する。
- ★ ワイヤーを使用する場合は傷がないかよく確認し、破損がなくても定期的（せめて1年毎）に交換する。
- ★ 万が一切れたときのために犬の周囲を柵で囲っておく。

けい留は、壊れるときが、逃げるとき。

事例4

犬が鎖を外す

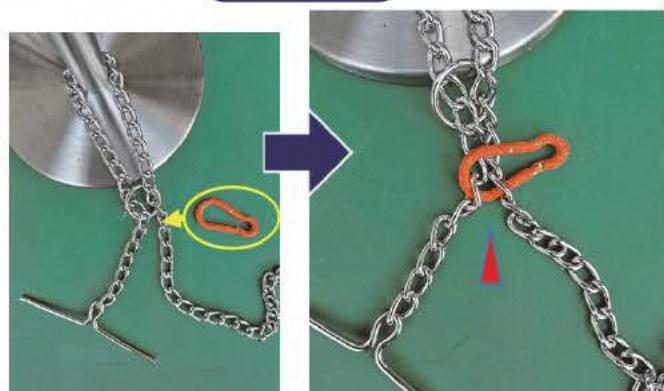


写真のように鎖で繋いでいる場合、犬が動いている間に、偶然鎖がリングをすり抜けて外れてしまうことがあります。たとえ鎖自体に破損がなくても逃げ出す原因となります。

対策

★ 犬が外せない方法で留める

対策例



鎖をリングに通した後、2本の鎖にナスカン等を通して、二重にロックされるので犬が外す可能性は低くなります！

こんなことにも注意しましょう

花火・雷 の日は迷子が多い！

花火や雷の大きな音は犬が苦手です。中には大きな音に驚いて鎖を引きちぎって逃げ出す犬もいます。



- ★ リード、鎖、首輪を再度点検し少しでも劣化していれば交換しましょう
- ★ 首輪が緩くないか点検しましょう
- ★ 外飼いの場合犬を玄関に入れるとより安心です。特に台風の日は犬の安全のために玄関に入れてください。

油断は禁物！

実はナスカンは新品の製品でも犬の逸走事例が報告されています。ナスカンは犬の動作や様々な諸条件により外れる事があるためです。



←ナスカンが外れる過程
犬の動作により、ナスカンのレバーが首輪の隙間に入り込み、ナスカンが開く方向にレバーが押されるとナスカンが開いて外れてしまう。

オススメ!

逸走防止には
ロック機能付きの金具
を使用するとより安心です。



犬を制御できる人 が散歩をしましょう！

特に引っ張る力の強い犬の場合、子どもや足腰の弱い方が散歩をすると犬を制御できずに転倒してしまう恐れがあります。

必ず**犬を制御できる大人**が散歩をしてください。

なお、
放し飼いやリードを付けないで
散歩をすることは
条例違反（けい留義務違反）
ですので絶対にやめましょう。

⚠ 脱走によるリスク ⚠

- ・周囲の人や動物を咬みケガを負わせる
- ・犬が車に轢かれる
- ・野生動物によりケガを負う・野生動物由来の病気に感染する
- ・不妊手術をしていない場合、他の犬と交配し妊娠する



迷子！ 災害！ マイクロチップでより安心！

どんなに普段から気をつけていても災害等不測の事態では動物が迷子になってしまう場合があります。そんなときに動物にマイクロチップが付いているとより安心です。

令和4年6月1日に「改正動物愛護管理法」が施行され、ペットショップやブリーダー等は、販売する犬や猫へのマイクロチップの装着と情報の登録が義務になりました。

一般的の飼い主については、マイクロチップの装着は努力義務ですが、装着した場合には、情報の登録は義務になります。また、ペットショップ等から購入したり、人から譲り受けた犬猫に既にマイクロチップが装着されている場合には、所有者情報を変更登録(更新)する義務があります。

利点

迷子

保護されたときに身元の確認ができます

盗難

番号の改ざんや消去はできません

災害

災害時にはぐれても飼い主の元へ帰る確率が高くなります

検疫

スムーズに短い時間で出入国できます

マイクロチップは15桁の数字(ID)が記録された電子標識器具で、電池の交換などは必要なく、一度動物に埋め込めば一生交換不要の身元証明になります。



Q どのように装着するの？

A 動物病院で注射器のような専用のインジェクターを用いて皮下に装着します。装着はすぐに終わります。痛みは通常の注射と同じくらいと言われています。

Q いくらかかるの？

A マイクロチップの装着は動物病院で行います。費用は数千円～病院により異なります。装着をしたら国の情報登録システムに飼い主情報を登録します(法定登録)。登録手数料はオンライン申請の場合は400円、紙申請の場合は1,400円です。装着しただけでは飼い主の情報は分かりませんので、飼い主情報の登録を必ず行いましょう。



動物愛護センターでも譲渡犬や譲渡猫にマイクロチップを装着してから新しい飼い主さんにお譲りしています！



保護されてから飼い主が分かるまで(例)



① 犬が保護されたら専用の読み取り機を使って15桁の番号(ID)を確認します。



② あらかじめ登録されている飼い主さんのデータをマイクロチップ番号から照会し、飼い主さんへ連絡します。

ペットが
いない！

気がついたらすぐ連絡！

令和4年度返還犬の収容日数と頭数（中核市3市を除く県全体）

収容当日	2日	3~9日	10~19日	20日以上
14頭	49頭	56頭	10頭	10頭

全139頭のうち
返還に3日以上
かかったのが半数



犬の迷子では帰宅して犬がないことに気がつくケースが多いのですが、その際2~3日自分たちだけで探してからセンターに迷子届けを出す飼い主さんが多くいます。しかし 犬がないと気がついたその時、犬はすでに役場や警察署、動物愛護センター、あるいは中核市保健所に保護されているかもしれません。ないと気づいたその時すぐに連絡することが大切です。

動物愛護センターから犬を返還する場合、返還費用がかかります（抑留犬返還費（5,700円）と管理費（600円×日数）の合計）。早く戻ればそれだけ返還費用が安く済みます！

ペットがいないこと
に気が付いたら

すぐ各機関に連絡してください

- ① 動物愛護センター ←
- ② 最寄りの市町村役場
- ③ 最寄りの警察署
- + 中核市（福島市、郡山市、いわき市）に
近い場合は中核市保健所

【動物愛護センターの連絡先】

本所 024-953-6400
(中通りを管轄（郡山市、福島市を除く）)
会津支所 0242-29-5517
(会津を管轄)
相双支所 0244-26-1351
(浜通りを管轄（いわき市を除く）)

★★★
迷子札
注射済票
鑑札

を犬に装着しましょ



Q 動物愛護センターに連絡をしたらどうなるの？

A 犬がいなくなった日時や場所、犬の特徴、飼い主さんの住所や連絡先等についてお聞きします。
 ↓
 • 動物愛護センターにいる迷子犬や保護犬届出（一般の方が保護している犬）に該当する犬がいる場合は返還の案内をします。
 • まだ該当する犬が保護されていない場合は、いただいた情報を迷子犬届出として受理し、該当する犬の情報が入り次第飼い主に連絡します。

Q 犬がいなくなって動物愛護センターに連絡するのは迷惑をかけているようで気が引ける…連絡してすぐ犬が見つかったらどうしよう…

A **迷惑ではありません。**動物愛護センターでも犬を早く飼い主さんの元に返したいので遠慮無くお電話ください。犬が戻ってきたら「戻ってきました」と報告いただければ大丈夫です。